

2012年12月3日

「P & P 技術センター大津」の開設について

日本電気硝子株式会社（本社：滋賀県大津市、社長：有岡雅行）は、新たな研究開発の拠点「P & P 技術センター大津」(*)を来春開設します。本日、建物の竣工を迎えましたので併せてお知らせいたします。

本センターは、現状の研究開発棟に比べ延床面積が約2倍となり、最新鋭の高精度、高機能な分析・測定装置を導入し、それらに最適な設置環境を構築することにより従来以上に機能的な研究開発業務を行えるようになります。また、当社は本年10月、技術部門の組織を改変し、新製品や新技術の開発を加速するための新体制をスタートさせました。

市場では今までに無い新たなコンセプトを持った製品を求める傾向が強まっており、材料特性に加え、形状・表面品位・使用方法・周辺技術などをセットで開発し提案する力がより重要となっています。

新体制の下、市場のニーズに対応するべく、本センターをフルに活用しながら総合的な開発力と提案力を高め、社会に貢献する製品の創出に努めてまいります。

(*) 名称に冠した「P & P」とは、Process（工程）とProduct（製品）の頭文字から採ったもので、「新しい技術やプロセスの開発を大切にし、それらの蓄積の成果が製品の品質に反映する」という、当社の技術開発に対する理念が込められています。

<本センターの概要>

- (1) 名称 「P & P 技術センター大津」 (P&P Technology Center Otsu)
滋賀県大津市晴嵐二丁目7番1号 (当社大津事業場内)
- (2) 開設予定日 2013年4月1日 (業務開始日)
- (3) 建物概要
- ・ 地上6階建て
 - ・ 延床面積 約6,000平方メートル
- (4) 本センターでの業務概要
- ・ ガラスに関する次世代技術や新製品の開発
 - ・ 製造工程に関する基礎開発
 - ・ 材料や製造工程に関する評価および評価技術の開発
- (5) 人員 約100名 (今後も継続的に人員拡充を予定)

以 上

(リリース内容に関するお問い合わせ先)

日本電気硝子株式会社

総務部 広報担当 電話：077-537-1702